

第三章 諸外国における法制の状況

アメリカ合衆国、イギリス、スイス、スウェーデン、スペイン、オーストラリアを調査対象国として実施した。アメリカ合衆国においては、各州の州法により定められているため、各州を対照に調査を実施した。次表は、各国における法制等を一覧表にしたものである。

錠前に関する外国法制等調査内容

項目	アメリカ合衆国		イギリス	スイス	スウェーデン	スペイン	オーストラリア
(1) 錠前取扱業者(ロックスマス)に対する許認可等	法律	下記の7州では、ロックスマスの免許制度が義務付けられている。 カリフォルニア州、ルイジアナ州、ニュージャージー州、ノースカロライナ州、イリノイ州、ネバダ州、ネブラスカ州。 ニューヨーク州にはその制度は無いが、ニューヨーク市には存在する。 罰則は州により異なり、最低は、15日間以下の懲役、\$ 100の罰金から、最高は、1年以下の懲役、\$ 5,000迄の罰金刑が存在する。	無し	無し	無し	無し	下記の2種の錠前業者にあたえられる許認可制度。 a) 6年の実務の後、該当した試験に合格したものに与えられる営業許可証を有するもの。 b) 4年間の見習い実務に従事したもの。これは、政府に認可された技術学校に週に1度、3年間の通学、及び錠前業界での1年間の実地訓練を含む。 また、シドニーを州都とするニューサウスウェールズ州では、ロックスマスやそれに準ずる業務を行う人はライセンスを取得することが義務付けられている。
	業界	無し	無し	無し	無し	無し	無し
(2) 錠前取扱業者(ロックスマス)による団体の活動状況	法律	*ALOA (Associated Locksmiths of America, Inc.)による活動がある。 ホームページ アドレスは、www.aloa.org 入会に際して、犯罪歴を全州に渡り記録するシステムは存在しない。従って、これを効果的に行えない為に、ALOAは犯罪経歴の調査は行わない。これに代わって、機関誌、(及び、国際的な刊行物に人名を公表し、3ヶ月間誰からもその人物の犯罪歴の報告が無ければ、その人物は3ヶ月後にメンバーになるシステムを実施。	UK Master Locksmiths Association (MLA)の活動がある。 MLAは3000人以上の会員数を持ち、下記の4部門で構成されている。すなわち、個人部門、法人部門、キー切削会社部門、関連会社部門。 MLAのホームページ アドレスは、www.locksmiths.co.uk。また、アイルランドのロックスマスにも組合があり、それはALOI (The Associated Locksmiths of Ireland)で、そのアドレスは、www.aloi.com MLA、ALOI共、組合の規則を犯す、或いは、組合の評判を落とした組合員は除名される。また、犯罪歴がある場合は組合員にはならない。	VSE (Association Suisse Ironware-Dealer)の活動がある。 ホームページ アドレスは、www.vse-online.ch 入会に際しての犯罪歴調査は行われない。	これにはSLR (Swedish Locksmiths association)がある。www.sllassmeder.seのホームページで情報が入手出来る。 SLRは警察庁から個人の犯罪歴を入手することができない為に、会員の履歴を調査出来ない。 会員が共通の規則に従わない場合、組合から除名されるが、罰則は無い。	唯一存在するスペインのロックスマス組合は欧州ロックスマス組合とリンクしていて、その名前は、APEGS(Asociacion De Profesionales De Espana En Cerrajería Y Seguridad)で、ホームページアドレスは、www.apesc-org.com/。	下記の2大ロックスマス協会が存在する。 a) the master Locksmiths Asociacion of Australasia (MLAA) b) The Locksmiths Guild of Australia (LGA) MLAAが最大で重要と思われる協会。その協会員になる為には厳格な規制がある。
		カリフォルニア州、ルイジアナ州、ネバダ州及びニューヨーク市に合鍵の複製を禁止する法律が存在する。ネブラスカ州にも存在するが、それはマスターキーの複製のみに関してのものである。上記以外の州には存在しない。	無し	無し	無し	無し	無し
		特許権で対応	特許権で対応	特許法による規制は見込めないが、全ての錠前、及び鍵の業者と契約を結んでいるメーカーもある。	特許権で対応	特許権で対応	著作権により複製は権利保留者の許可無しには行えない。 通常、ロックスマスのみが、その著作権、意匠を所有する会社からブランクキーを受け取り、複製することが出来る。 消費者は、鍵の生産者、ロックスマス、或いはその双方に登録され、登録された署名により複製の鍵を受取ることが出来る。
		ルイジアナ州に存在する。上記以外にはロックスマスツールの販売を禁止する法律は無い。 連邦法は、正規のロックスマス以外へのロックスマスツールの郵送を禁止している。	無し	解錠工具の販売を禁止する法律は無い。	ロックスマスツールの販売に関する法律、1979:357、及び、スウェーデン警視庁委員会/Rikspolisstyrelsenからの追加する形でガイドラインが存在する。これによると、ロックスマスツールは警察当局が犯罪歴や商売の内容や販売先記録などをチェックして認可された個人/か会社のみ販売されるというものである。	無し	ロックスマスツールは登録されたロックスマス、或いは、錠前生産者だけに販売される。しかし、虚偽により入手するものもいるとされている。
(4) 解錠工具等(ロックスマスツール)の販売に関する規制等	業界動向	ALOAは、ロックスマスツールが郵送されたことを確認した事実に対して、郵政局長官に公式に抗議した。	無し	無し	ロックスマスツールは業界が設定した規約に従って販売される。全ての錠前セットは登録された客先にものみ販売される。この規約の他に錠前業者の店でこれらのロックスマスツールをどのような状態で保管するかに関する規約もある。これらは前述のごとく法律ではなく、業界の規約であるが、業界の強い自制力により効果的に働いている。	無し	
	法律	無し	無し	無し	無し	無し	無し
(5) 錠前師(ロックスマス)養成学校に対する許認可等	業界	ALOAは、ALOAが推奨する養成学校のリストは提供しているが、学校を許認可する制度は無い。	MLAは独自の養成学校を運営しており、多岐に渡る技術レベルを提供する。訓練を受ける為には学生会員になる必要があり、彼らの名前はMLAの刊行誌"KeyWay"に公表され、不適格なものに対しては、在籍会員に異議を唱える機会が与えられる。学生会員は、一般会員、上級会員、指導者、及び特別会員に分類され、訓練のレベルはその分類により異なる。	養成プログラムを設けているメーカーもある。このプログラムではキーの切削技術ではなく、錠前の設置方法等の教育を行う。	SLRなどの団体が主体となって必要な訓練を行う。一般の学校で行う9年間の技術教育カリキュラムの中にこの業種に関する訓練コースが含まれている。	錠前に関する教育は学校でも受けることが出来るが、殆どの人は、就業している工場に従事している製品に関する教育/訓練を受けることが一般的である。	
	行政指導	無し	無し	無し	無し	無し	錠前に関しての養成コース、学校は、政府管理下にあるTAFE Colleges (Technical & Trades Colleges)があり、授業内容は文部省が承認する。
	法律	無し	無し	無し	無し	無し	無し
(6) 解錠方法のインターネット上での公開など助長行為に対する規制等	業界動向	通常、ALOAは無許可業者によりインターネットでロックスマスツールが販売されていることにクレームを行っている。eBayという名のオンラインオークションサービスに働きかけ、ここでは、全ての種類の解錠に関する工具を販売しないといった成果をあげている。	無し	無し	無し	無し	
	法律	無し	無し	無し	無し	無し	
(7) 錠前の防犯性能等に関する制度等	法律	無し	無し	無し	無し	無し	無し
	業界/自主	無し	無し	無し	無し	無し	全ての州の警察署は錠前の生産者と協力しながら犯罪の防止プログラムを推進している。ビルのドアや窓の鍵に関して規定するオーストラリア規格があるが、これは拘束力を持たない。西オーストラリアの安全防犯ドアの規格は拘束力を持つ。
	規格	ANSI/BHMA A146.5.1992, ANSI A155.1990, ASTM F476.84, ANSI A156.12, ASTM B 177.1990, ANSI/BHMA A156.2.1996, UL 437	EN1303(シリンダー)、prEN12209(錠ケース、ストライクの規格案)			錠に関してはSS 3079/SS 3078が、プレートに関してはSS 3556とSS 3557がある。	AS41452-1993,AS4145.3-2001
	認定	BHMA Certification Program(ANSI A156.2-1996,A156.5-1992,A156.12-1992,A156.13-1994),UL437	無し	無し	ある一定金額以上の保険を掛ける場合SS 3522のレベル3を満たしていることが要求されます。	無し	

1 錠前取扱業者に対する許認可等

アメリカ合衆国においては、カリフォルニア州、ルイジアナ州、 ニュージャージー州、ノースカロライナ州、イリノイ州、ネバダ州、ネブラスカ州とニューヨーク市に、錠前業の免許制度が義務付けられている。それぞれの法律の該当部分を次に示す。

カリフォルニア州錠前業に関する法律【職業法 6 9 8 0】によれば、

使用用語の定義

(a)～(h) 略

(j) 「ロックスマス」とはカギの複製、取り付け、修理、解錠、変更の商売に従事する者であり、これには複製のみに従事するものは含まれない。

(k)～(r) 略

(s) 「ロックスマスツール」とは、(1) 解錠等に使用する工具 (2) 刑法 4 6 6 で記載されている窃盗目的工具に類する工具である。

【刑法 4 6 6】

ロックスマスツール等を住居等への不法侵入を目的として所有する者、及び錠前の所有者の要請なしに勝手に解錠可能な複製鍵を作ったり変更した者は罰せられる。

6 9 8 0. 1

消費者関連部の中にセキュリティ捜査局を置き、同局は消費者関連部の長官の管轄とし、長官がこの章に関する法律を遂行する。

6 9 8 0. 2

知事はセキュリティ捜査局の局長を任命し、局長は前項の長官の指示に従い業務を行う。

6 9 8 0. 3～6 略

6 9 8 0. 7

(a) 長官は応募者に対するライセンスの発行、ライセンスの運営、この章の一般的運営につき、合理的かつ必要限の規則と規制を採用し、施行することとする。

(b) 略

6 9 8 0. 7 9

手数料は下記とする。

(a) 新規ロックスマスライセンスの申請料は 3 0 ドル以下とする。

(b) ロックスマスライセンスの更新料は 4 5 ドル以下とする。

(c)～(j) 略

6 9 8 0. 8

局長又はその委任を受けた者は、ロックスマスに対し、抜き打ちで立ち入り調査を行い、関係書類や記録等につき検証する事が出来る。

6 9 8 0. 1 0

同州においては何人も有効なライセンスを持たず、また登録されなければ、ロックスマスの業務を行う事は出来ない。

6 9 8 0. 1 4

この章によって規制されるいかなる業務に従事する者であっても、ライセンス不所

持でこれを行った者は、1,000ドルの罰金、1年以下の懲役、あるいはその両方をもって処罰される。

6980.15~21 略

6980.22

申請時に懲罰審議の対象となり、その審議が続いている者には、ライセンスは発行されない。

6980.23

局長はポケットサイズの身分証明カードを支給する事とする。このカードは耐久性のある素材で作られ、技術的に安全面に配慮したものとする。当局は開発・維持費等をも含んだカードのコストを回収するに十分な費用を請求する事とするが、その費用は6ドルを超えない事とする。

6980.24~25 略

6980.26

ロックスマスライセンスは、最新の更新済み証明書とあわせて、ライセンスが認められた事業所内に、常に掲示されなくてはならない。

6980.27

ライセンスは更新されなければ、発行後の2年後の最後の月の最後の日の夜12時で失効する。当局はライセンス更新の手順を設けこれにより、有効期限内のライセンスを更新するには長官が定める書式で申請を行い、最終的に確定した全ての罰金を払い、更新料を払う事とする。更新が認められれば、更新を証明するものが発行される。

当局は失効期限の少なくとも45日前に更新に関して通知する事とする。

6980.28~32 略

6980.33

ライセンスを受けた者は、ロックスマスの業務を行っている時間中、事業所であると現場であるとを問わず、この法律で定められた当局発行の有効なポケット身分証明書を所持しなければならない。

6980.34~41 略

6980.42

(a) ロックスマスの下で働く者で、ロックスマスの業務に直接携わり、かつ未登録の者は、雇用されて7日以内に当局に記入した申請書、2セットの指紋、そして定められた申請料を提出しなければならない。ただし、7日以内に解雇された場合はこの限りではない。7日以内とはライセンス保持者より給与が支給され始めた時より168時間を意味する。

(b) (c)で規定された場合を除き、ライセンス保持者の従業員は、当局が登録の申請の結論を出すまで、ライセンス保持者が発行する一時的な登録カードを所持することで業務を行う事が出来る。

そのようなカードの有効期限は最長120日とするが、申請処理に時間を要した場合に限り、長官は期間の延長をする事が出来る。この120日は申請者が申請書に署名した日をもって始まる。

(c) 申請以前に有罪判決を受けた事のある者には、一時的な登録カードは発行されてはならない。その場合は当局の正式なカードの発行を待たなければならない。

この間、ロックスマスの業務を行ってはならない。この条項は申請者が当局に申請書で有罪の事実を示した場合か、裁判所や政府の文書を通じてこの事実が当局の知る所となった場合にのみ適応される。

6980.43 略

6980.44

申請書は記載事項につき検証される事とする。また次を事項を含む事とする。

(a) 従業員の名前、自宅住所、電話番号、生年月日。

- (b) 雇用者の名前、住所、電話番号、ライセンス番号、雇用開始日。
- (c) 従業員が交通違反を除く軽犯罪で逮捕または有罪判決を受けた事があるかどうかに関する声明書。
- (d) 従業員が重罪で有罪判決を受けた事があるかどうかに関する声明書。

6980. 45～42 略

6980. 53

- (a) 当局により発行されるロックスマスライセンスは、顧客の身元の証明および必要とされる顧客情報を含んだ作業指示書の保管を要求する刑法466.6と466.8の条項の適応を受ける。前述の刑法に従って作成されたそれぞれの作業指示書のコピーは2年間保管する事とし、ロックスマスの名前、ライセンス番号の記載があり、当局が必要とみなした場合は営業時間中に検閲を受けるか、当局の要請により提出する事とする。
- (b) この条項については、一般住宅の鍵、商業用建築物の鍵、車両に関する法律に従い正規に登録された個人の所有物である鍵の複製を禁止すると解釈されてはならない。

6980. 55

- (a) 他人の為に、一般住宅や商業用建築物のドアや玄関を現場にて解錠するロックスマスは、そのサービスの提供が有償あるいは無償であるに関わらず、その現場の住所を把握すると同時に、作業指示書に依頼人の署名を得る事とする。依頼人に関する下記の情報は、作業指示書の中に記録されなければならない。

- (1) 名前
- (2) 住所
- (3) 電話番号
- (4) 生年月日
- (5) 運転免許証あるいは身分証明書番号。

それぞれの作業指示書のコピーは2年間保管され、ロックスマスの名前・ライセンス番号が記載され、当局が必要とみなした場合は営業時間内に検閲を受けるか、または要請に対し提出する事とする。

- (b) 車両に関する法律に従い正規に登録された個人の所有物である鍵を、他人の為に開ける事が出来るような複製鍵を作る錠前業者は、そのサービスの提供が有償あるいは無償であるに関わらず、その依頼人の名前、生年月日、運転免許書番号または身分証明書番号、および解錠の対象となる車両につき、車両に関する法律に従い正規に登録された識別番号を把握しなければならない。この情報はサービスを提供した日付と、依頼人の署名とともに作業指示書に記載される事とする。このコピーは2年間保管され、これにはロックスマスのライセンス番号も記載される事とし、当局が必要とみなした場合は営業時間内に検閲を受けるか、または要請に対し提出する事とする。

6980. 56～67 略

6980. 68

ライセンス保持者は、州、州内地域単位のいずれが定めるところの建物に関する法も、安全に関する法も、意図的に無視してはならない。

6980. 69

ライセンス保持者は錠前の取り付け、修理、解錠、変更に関するサービスの完了時の請求において、当初契約価格より大きく異なる事があってはならない。

6980. 71

- (a) 申請者が下記の事項のひとつにでも該当する場合は、長官はそれを理由にライセンスあるいは登録を却下できる。
 - (1) 申請書に意図的に虚偽の申告をした場合。